

23

千葉県いすみ市

地方創生
人材支援制度
1期生

PROFILE

Hayakawa Takuya

平成12年	4月	自治省採用 大臣官房会計課
平成13年	1月	総務省自治税務局固定資産税課
	8月	鹿児島県総務部地方課
平成15年	4月	国土交通省都市・地域整備局特別地域振興課
平成17年	4月	独立行政法人消防研究所総務課
	10月	独立行政法人消防研究所総務課主査
平成18年	4月	消防庁消防大学校庶務課主査
	9月	自治税務局企画課総務室総務係長 併任 大臣官房企画課頑張る地方応援室
平成20年	4月	自治行政局地域振興課地域振興第三係長 併任 自治行政局地域振興課地域振興第二係長 併任 大臣官房企画課頑張る地方応援室
平成20年	7月	自治行政局地域自立応援課企画第二係長
平成22年	4月	自治行政局地域政策課企画第一係長 併任 自治行政局地域政策課緑の分権改革推進室
平成23年	4月	併任 自治行政局地域政策課企画第二係長
平成25年	2月	併任 自治行政局地域政策課地域の元氣創造推進室
平成27年	4月	現職

千葉県いすみ市参事

早川 卓也

平成12年入省

とある
一週間

月曜日

市長と出張。あの中華の鉄人の店でいすみ食材を使っのシェフ向け勉強会を開催。

火曜日

地域おこし協力隊の採用面接。隊員は外部目線で地域の魅力を引き出してくれます。

水曜日

商工会青年部総会で講演後、意見交換。施策を考える上で大いに参考になります。

木曜日

いすみ外房フィルムコミッションに出席。孤独のグルメ SEASON 5 が第1号案件でした。

金曜日

議会答弁調整会議に出席。自分が担当する総戦略の答弁案を市長に確認します。

地域 の 商社マンとして

「孤独のグルメ」のロケ誘致、料理の鉄人の店で食材勉強会、一流シェフを招いての現地商談会、冬の海で船釣り、この1年間で携わった地方創生の最前線での印象深い仕事です。

平成27年4月から地方創生人材支援制度1期生として、千葉県いすみ市に派遣されています。いすみまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定を主導し、現在、戦略に掲げた4つの基本目標（雇用創出、所得向上、人口減対策、地域魅力向上）を達成すべく、上記以外にも

- ・「港の朝市」を舞台とした移住&起業計画
- ・創業・事業拡大支援の受け皿「いすみ市産学金官地域ラウンドテーブル」の設置
- ・近隣市町と連携してのロケ誘致組織「いすみ外房フィルムコミッション」の旗揚げ
- ・地域住民・商店街に活力を与えるための大学との域学連携 等々

27年度から採用を始めた地域おこし協力隊員9名の力も借りつつ、いすみ市の価値を高められるよう地域の商社マンとして、いすみ市の地域創生に取り組んでいます。

会 合 の 多 い 総 務 省

鹿児島県庁（市町村担当約2年）、国土交通省（奄美振興担当2年）、総務省頑張る地方応援室（約1年）、地域力創造グループ（約7年）と、地域と密接に関わる部署で働く機会を得ました。地方や他省に向向して、様々な人と出会い、様々な経験を積むことができるのが総務省の魅力の1つです。

地域力創造グループでは、地域おこし協力隊制度をはじめ定住自立圏や地域の元氣創造事業など地域を元気にするための施策に関わり、説明会や講演、大臣出張随行等で北は北海道から南は沖縄県与那国島まで様々な地域を訪れました。離島や豪雪等の条件不利地域でも、島根県海士町や北海道下川町のように独自の取組で職員が地域を牽引し、素晴らしい成果を出している地域がありますが、そこには公務員の枠には収まらない商社マンのような職員が存在します。こういった方々と出会い、いろいろな話をしてきたことが、いすみ市で仕事をする上で大きな財産になっています。



Private Time

国内外を問わずの旅行、食べ歩きが趣味です。最近は毎週日曜日に開催される大原漁港「港の朝市」によく足を運びます。旅先でも地域の生活感を肌で感じるため、市場や露店などを覗きますが、ここは目の前の海で取れた伊勢海老や出来立ての干物を自分で炭火焼にできます。自分史上、最高の朝市をいすみ市で見つけました！